



## 国民健康保険税の負担増は



三好  
みよじ  
日本共产党  
(65分)  
剛史  
たけし



要請書提出の様子

**問** 今年度の保険税率の改定で、給与収入99万円の2人世帯の医療分は1100円の増額となる。所得の低い加入者への負担が重くなるものではないか。

**答** 保険税率の準統一化に向け、県が示す均等割額に近づける必要があることから2024年度の準統一化の時点において急激な負担増とならないよう、段階的に引き上げを行おうとするものである。

## 保育行政は

**問** 福山保育団体連絡会から「保育予算を増やし保育行政の充実を求める要請書」が、7426筆の署名を付して提出されている。保育士等の処遇改善などを要請するものだが、必要性の認識は。

**答** いずれも国の基準や財源の確保などの観点から、一律の実施は難しいと考えている。

新型コロナの感染拡大が続く中、将来が不安で妊娠を控える動きが広がるなど、少子化が加速しているとの報道があった。こんな時代だからこそ出産時の費用負担を軽減させるべきだと考える。出産育児一時金42万円のほかに妊婦健診費用の助成や出産祝い金の贈呈をする自治体もあるようだが、本市の取り組みは。

**答** 出産育児一時金については、国が経済的な負担を軽減するため増額の検討を行っている。子育てに係る軽減は、妊娠中の一般的な健康診査や歯科健診、産後の健診、子育て期における乳幼児の健康診査、定期予防接種については無料である。

本市では、子どもの医療費助成制度を拡充し、負担軽減に取り組んできた。国においては幼児教育・保育の無償化もされた。引き続き子育て家庭の声をしつかり伺い、若い世代が希望する子育て環境の充実に注力していく。



## 出産や子育てに係る負担軽減は



宮地  
みやち  
新政クラブ  
(80分)  
毅  
つよじ



**問** 本年4月広島市で、保育中の園児が川で死亡する事故があった。この事故を受けての本市の取り組みは。

**答** 直ちに全ての保育施設に安全管理体制の強化を促すとともに、危険箇所の点検と応急措置を指示した。フェンスの隙間など21の危険箇所の補修や修繕に取り組み、今月中には全て完了する予定である。



## ヤングケアラーへの支援策は

**問** 子どもたちを孤立させないための適切な支援策と今後の取り組みは。

**答** 公立小中学校の児童生徒と面談し、悩みなどの把握に努めている。また、青少年分野の関係課でヤングケアラー支援庁内連絡会議を立ち上げ、情報共有に努めている。今後も学校や地域、関係機関がさらに連携を深め、早期発見と支援につなげる。

## 広島市での保育園児の事故は



池上  
いけがみ  
市民連合  
(65分)  
文夫  
ふみお



※ペアレンツメンター(P11)：発達に障がいのある子どもを育てた経験がある保護者が、その育児経験を生かして、子どもが発達障がいの診断を受けて間もない親などに対して不安な気持ちに寄り添った心のサポートや相談、情報提供を行うボランティア